

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年7月5日
【会社名】	ダイワボウホールディングス株式会社
【英訳名】	Daiwabo Holdings Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西村 幸浩
【本店の所在の場所】	大阪府中央区久太郎町三丁目6番8号
【電話番号】	06（6281）2325
【事務連絡者氏名】	法務コンプライアンス室長 貞方 一郎
【最寄りの連絡場所】	大阪府中央区久太郎町三丁目6番8号 ダイワボウホールディングス株式会社 本社
【電話番号】	06（6281）2325
【事務連絡者氏名】	法務コンプライアンス室長 貞方 一郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

2022年6月29日開催の当社第112回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2022年6月29日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

当社普通株式1株につき金30円とする。

第2号議案 定款一部変更の件

「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)付則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されるので、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、変更する。

第3号議案 取締役7名選任の件

取締役として、西村幸浩、安田充成、猪狩司、土肥謙一、中村一幸、吉丸由紀子および藤木貴子を選任する。

第4号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬制度導入および取締役の報酬額改定の件

取締役の報酬と当社の企業価値との連動性をより明確にし、中長期的な企業価値向上に向けたインセンティブ付けを図るとともに、単年度計画で掲げる業績目標達成の意欲を高めること、株主の皆様との利益共有を一層進めることを目的として当社および子会社(ダイワボウ情報システム(株)、大和紡績(株)、(株)オーエム製作所)の常勤取締役を対象とする業績連動型株式報酬制度を導入する。また、取締役の基本報酬の上限金額を年額2億3,700万円以内(うち社外取締役分は年額3,600万円以内)より、年額3億5,000万円以内(うち社外取締役分は年額9,000万円以内)に改定する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果および賛成割合(%)
第1号議案	821,577	398	—	(注) 1	可決 99.84
第2号議案	821,441	474	60	(注) 2	可決 99.83
第3号議案				(注) 3	
西村 幸浩	819,504	2,470	—		可決 99.59
安田 充成	820,306	1,668	—		可決 99.69
猪狩 司	820,079	1,895	—		可決 99.66
土肥 謙一	787,506	1,468	33,000		可決 95.70
中村 一幸	787,400	1,574	33,000		可決 95.69
吉丸由紀子	787,721	1,253	33,000		可決 95.73
藤木 貴子	787,753	1,221	33,000		可決 95.73
第4号議案	820,162	1,813	—	(注) 1	可決 99.67

(注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分および当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上